

第3回 埼玉輸血フォーラム

安全で適正な輸血のために

日時

平成24年1月21日(土)
13:30~17:10 (13:00 受付開始)

参加費無料

会場

埼玉会館 小ホール
(埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4)



プログラム

【献血者確保の現状と展望】

座長:池淵 研二(埼玉医科大学国際医療センター 輸血・細胞移植部)
演者:南 陸彦(埼玉県赤十字血液センター 所長)

【輸血業務検討小委員会報告】

座長:前原 光江(埼玉社会保険病院 臨床検査部)
坂口 武司(防衛医科大学校病院 輸血・血液浄化療法部)

- ①スムーズな血液製剤の提供をするために -発注・供給方法の統一を目指して-
演者:片山 一重(深谷赤十字病院 検査部)
- ②血液製剤を有効利用するために -2010年度血液製剤使用実績より-
演者:塚原 晃(戸田中央総合病院 臨床検査科)
- ③輸血業務検討小委員会施設での自己血輸血の現状
演者:長谷川 卓也(上尾中央総合病院 検査技術科)
- ④中小規模施設へのアンケート調査 -外注検査を中心として-
演者:坂中 須美子(埼玉県立小児医療センター 検査技術部)

【2010年埼玉県における血液使用状況について -全国調査との比較-】

演者:前田 平生(埼玉医科大学総合医療センター 輸血・細胞治療部)

【大量輸血症例の術中フィブリノゲン値の調査 -県内主要施設の調査から-】

演者:大久保 光夫(埼玉医科大学総合医療センター 輸血・細胞治療部)

【特別講演 救急の現場から検査技師に期待するチーム医療】

座長:關 博之(埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科)
演者:寺澤 秀一(福井大学医学部地域医療推進講座)

[共催:バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社]

認定制度等

- ◆ 日本医師会生涯教育講座単位 (カリキュラムコード: 2, 8, 10, 13, 50, 57) 3単位
- ◆ 日本輸血・細胞治療学会認定医制度更新資格審査基準単位 3単位
- ◆ 認定輸血検査技師制度資格審査基準単位 5単位
- ◆ 埼玉県病院薬剤師会生涯研修センター(G15)認定単位 2単位

主催:埼玉県合同輸血療法委員会

共催:埼玉県 日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部 埼玉県赤十字血液センター

後援:埼玉県医師会 埼玉県病院薬剤師会 埼玉県臨床検査技師会

お問い合わせ先 埼玉県赤十字血液センター学術課内:TEL 042-985-6243

第3回 埼玉輸血フォーラム参加申込用 FAX用紙

事務局：埼玉県赤十字血液センター 学術課 埼玉県日高市高萩1370-12

FAX：042 - 984 - 1210

TEL：042 - 985 - 6243

医療機関名：

所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師・その他	氏名：
所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師・その他	氏名：
所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師・その他	氏名：
所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師・その他	氏名：
所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師・その他	氏名：
所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師・その他	氏名：

☆ 事前申し込みはFAXまたは電話にて **1月18日（水）** までにお願いたします
(当日受付可)